



下野市立石橋小学校

# 校長室だより

令和5年6月19日発行 文責 設楽孝男

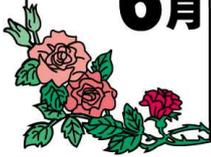
教育目標

「ふるさとを愛し  
未来を拓く 石小っ子」

目指す児童像

- ◇自ら考える子
- ◇豊かな心をもつ子
- ◇健康でたくましい子
- ◎元気なあいさつのできる

## 6月



梅雨入りし、湿気で過ごしにくい日が続いています。校庭のあじさいは、色とりどりに咲き誇り、目を楽しませてくれます。あじさいは、土壌の性質で花の色が変わるそうです。あじさいの種類は関係なく環境に左右されます。これは、人間にもいえることと思います。環境が、人を育てる。学校では、きれいな環境、美しい言語環境で子どもたちを育てたいと考えています。

教室では、エアコンの稼働が始まりました。電気代の値上げで節電も大切ですが、子どもたちの健康第一で使用していきたいと思います。座席により寒く感じる児童もいると思いますので、薄い服の重ね着等で体温調節をお願いします。また、プールの授業も始まりました。PTAや5・6年生がきれいに掃除してくれたおかげで、気持ち良くプールに入ることができます。コロナが流行していたときは、あまり入ることができませんでしたので、少しでも多くプールに入り、泳法を身に付けてほしいと思います。



## 1年生を迎える会



4月28日に、運営委員会が中心となって1年生を迎える会を開催しました。石小のクイズで児童たちは盛り上がりました。また、2年生がプレゼントを渡したり、みんなで1年生にエールを送ったりしました。



## 人権の花運動

5月30日に人権擁護委員の諏訪様が「人権の花」を届けてくださいました。人権についてお話をいただいた後、代表児童が花の苗を頂きました。人権の花の苗は、栽培委員会が花壇に植えました。花を大切に育てると、命の大切さを感じたり、心が豊かになり幸せな気持ちになったりします。栽培委員を中心に協力して、きれいな花を咲かせたいと思います。



## 小中一貫の日

5月24日は小中一貫の日でした。この日は、石橋中学校区の小中学校の教職員が部会ごとに集まり、小中一貫教育についての今年度の計画を立てました。石橋中学校区では「地域とつながり社会に貢献できる子」を育てるために、「心の教育」を実践研究として取り組んでいます。また、小中一貫の日は、児童は、家庭学習強化日として、家庭での学習に力を入れる日となっていますので、ご協力をお願いします。



## 1年学校探検



1年生は、生活科の学習で学校探検をしました。初めて入る特別教室や上級生の授業の様子など、グループで時間を決めて巡りました。時計の針を気にしながら、声を掛け合って活動している姿は、とても微笑ましく感じました。



## 4年校外学習 クリーンパーク茂原



5月16日に4年生が校外学習でクリーンパーク茂原を見学に行きました。施設の方の話を真剣に聞き、ごみの処理の仕方や行方を学びました。大きなクレーンがごみを運んでいたり、選別機が缶を分けたりしているところなど、普段見ることのできない光景に、子どもたちも興味津々でした。



## 3年 校外学習 市内巡り



5月26日に、3年生が市内巡りをしました。コニシボンドの工場やしもつけ風土記の丘史料館、市役所などを見学しました。ボンドの作られる工程や普段入ることのできない市役所の議場など子供たちは興味深く見学しました。お昼は、自然に囲まれた天平の丘でお弁当を食べました。天気にも恵まれ、楽しく学習できました。



## 5年 校外学習 日光



5月19日に5年生が校外学習で日光に行きました。あいにくの天気かと思いましたが、二社一寺の見学中は傘を使うこともなく見学できました。鳴竜を見学した後、班別行動で東照宮、二荒山神社、輪王寺、大猷院を見学しました。班でまとまって時間を守って活動できました。お昼には、お土産を買う児童で、お店があふれました。お小遣いを残さず使おうとする児童も多く、必死に計算しながら買い物をしている姿が見られました。午後は、日光彫りを体験しました。思い思いに絵柄をひっかき刀で彫り、記念に残るお盆を制作しました。

## ワールドタイム

今年から、ワールドタイムを復活させました。ワールドタイムは、全校児童を16の班に分け、ワールドタイムの時間に一緒に活動(遊び)をします。5月10日に顔合わせをし、6年生を中心に活動内容を決めました。そして、17日の昼休みに実際に活動しました。校庭に楽しそうな声が響いていました。

